

知って、食べて、伝えて、愛して。



I LOVE 秋田産 ニュース Vol.7

発行日:平成 28 年 10 月 21 日

発行元:秋田県農業経済課

「I Love 秋田産」

公式 Facebook



気づいてみれば庭の柿も色づき、落ち葉舞う季節となりました。冬に向かって日に日に寒さが強くなってまいりましたが、I Love 秋田産は相も変わらず元気に活動しております。今回は 10 月 1～2 日の 2 日間、秋田駅前アゴラ広場と仲小路大屋根下を会場に開催された「I Love 秋田産応援フェスタ」の特集号としてお届けします。

「I Love 秋田産応援フェスタ」は、消費者の皆さんに秋田産食材を「知って、食べて、愛して」いただくことを目的に開催されたもので、2 日間で 4 万人以上のお客様にご来場いただきました。

農産物直売所や飲食店など 53 事業者・団体が出店し、会場には、おなじみの食材から知られざる逸品に至るまで、多彩な「秋田産」を取り揃えておもてなしました。ステージでも、ネイガーショーやテーマソングを歌う“メイティングリズム with エリカ”のライブ、「I Love 秋田産応援大使」と料理研究家“ベリッシモ・フランチェスコ”のクッキング&トークショー、高校生の秋田産お弁当コンテストなどが開催され、会場を大いに盛り上げました。



▲大人気のお魚タッチプール



▲内陸線のマスコット“じゅうべえ”も新鮮野菜をご購入？



▲テーマソング「秋田生まれの私を選んで」と、この日が初公開となった公式ソング「おいしい秋田を歌おう」を熱唱！



▲全 6 チームが出場したお弁当コンテスト
優勝者はこちらの男子 2 人組▶

藤盛アナはどこかの川で“ガニ”を獲ってきた模様▼



▲関向アナは、上小阿仁で購入した高級食材「松茸」で勝負！？
優越感に浸ってこの高笑い

高校生のお弁当コンクールでは、一次選考を通過した 6 チームが出場し、ステージでお弁当に込めた“あきた愛”を熱く語ってもらいました。クッキング&トークショーでは、3 人の応援大使が各地で集めた旬の食材で“ベリッシモ風秋田産シタケのブルスケッタ”など 2 品を披露。なんと！パスタを茹でる時に“塩”を入れ忘れるという恥ずかしいハプニングも。

♪色々あったけど、多くのお客様に秋田の食材の豊かさを体感いただけた 2 日間でした。

《次回の「I Love 秋田産イベント」》

10 月 22 日（土） I Love 秋田産 シチューお振る舞い「全農あきた×ハウス食品×タカヤナギ」

グランマート湯沢インター店で 11:00～、14:30～ ミスフレッシュ秋田・んだっちも登場します。

10 月 22 日（土）・23 日（日） 農業体験交流会一般野菜コース第 2 回・伝統野菜コース第 3 回（仙北市西木町）

10 月 23 日（日） 秋田醸しまつり & 秋田かやき祭り（アルヴェ） I Love 秋田産応援大使が 3 人揃って登場！

10 月 23 日（日） 秋田市卸売市場まつり（秋田市外旭川：秋田市卸売市場）

10 月 25 日（火） シュースで I Love 秋田産！第 4 弾「秋泉」（和梨） & 「恋どろぼう」（ほおずき）

県庁地下食堂で 11:00～

とろもいっしょ
秋田産

